

エアブレーキバルブ

重要

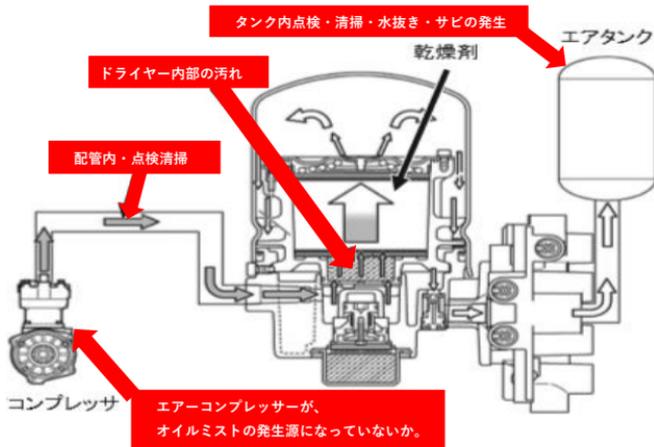
この度は、エアブレーキバルブをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
以下の内容につきましては、交換作業着事前に必ずご確認頂きたく、宜しくお願いいたします。

交換作業時のご注意

【作業開始前】

■エアブレーキに関連する部品、装置について総合的な点検を行ってから作業開始して下さい。図1 参照
→異物が混入しエア漏れの原因になります。その様子はトラブル事例の写真をご参照下さい。

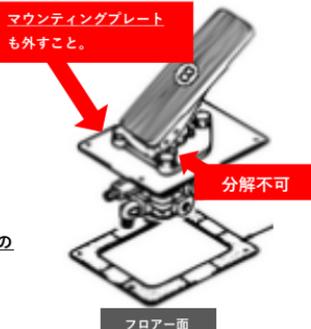
図1)



【取り外し】 図2) 参照

■キャビン内の足元の砂、ゴミ等の清掃を行って下さい。
■ブレーキバルブ取り外し時の際は、マウンティングプレートも外して下さい。

図2)



【取り付け】

■マウンティングプレートを外さず、ブレーキバルブを分解して外した場合、車両取り付けの際もリバルトブレーキバルブを分解しなければ車両へ取り付けすることは出来ません。
分解は小石、ゴミ等の混入する可能性が高まったり、保証の対象外となりますので、絶対に行わないで下さい。
(マウンティングプレートが外れない車両は除く)

【シールテープの巻き方】

2山ほど残り巻く。



巻きすぎは切れ端が内部混入の原因になります。

シールテープの巻き方について

- 1、右回り（時計回り）に巻き付けて下さい。
- 2、2～3回転巻き、ネジ山の先端を2山程残した位置まで巻いて下さい。
- 3、ネジ山に良くなじませて下さい。

■シールテープの切れ端混入リスク低減の為、代替品として「液体シール剤」をおすすめいたします。

トラブルシューティング

作業完了後のトラブル事例を記載いたしました。もし、以下のような現象が発生した場合はお手数ですが、もう一度車両の状態についてご確認をお願いいたします。

現象	原因	対策
エア漏れ	<p>取り付け時分解された場合、小石が混入した可能性があります。</p>  <p>タンク、配管内のオイルミスト・水分が混入した可能性があります。</p>  <p>シールテープの切れ端が混入</p> 	<p>車両の状態を、再度確認いただき購入店までご連絡下さい。</p> <p><ご注意> ブレーキバルブ本体は分解せず、そのまま購入店までご連絡下さい。</p>